

## 薄膜太陽電池普及拡大プロジェクトの再公募選考結果について

神奈川県では、薄くて軽い薄膜太陽電池の普及拡大を図るため、薄膜太陽電池普及促進事業費補助金の補助対象となる「薄膜太陽電池普及拡大プロジェクト」について再公募し、選考委員会による審査を経て、今般、プロジェクトを選考したのでお知らせします。

### 1 プロジェクトの応募数及び選考結果概要

評価基準に基づいて総合的に評価し、合計点が60点以上の6プロジェクトを選考しました。

	プロジェクト数	(用途数)	事業主体数
応募	7	(3)	7
選考結果	6	(3)	6

#### (参考1) 応募事業主体(代表事業者)の状況

区分	内容	事業者数
所在地別	神奈川県	5者
	東京都	1者
	兵庫県	1者
資本金額別	1億円以上	1者
	1,000万円以上1億円未満	5者
	1,000万円未満	1者

#### (参考2) 用途別事業主体数及び出力計

提案された用途	事業主体数		出力計	
	応募	選考	応募	選考
①折板屋根や波型スレート屋根等への設置	7者	6者	4,326kW	3,906kW
②建物の壁面への設置	1者	1者	132kW	132kW
③その他用途への設置	1者	1者	7kW	7kW
合計	—	—	4,465kW	4,045kW

#### (参考3) 全体の事業費及び補助申請予定額(補助限度額5.8億円)

	全体の事業費	補助申請予定額
提案時	1,938,647千円	627,297千円
採択時	1,783,369千円	577,671千円

## 2 選考結果

### (プロジェクト1)

代表事業者	エコホールディングス株式会社 (兵庫県)
用途	①折板屋根や波型スレート屋根等への設置 ②建物壁面への設置 ③その他用途の設置
使用する太陽電池	a 超軽量太陽電池モジュール「ライトジュール」／旭硝子(株)製 b 超軽量太陽電池モジュール「希」／フジプレアム(株)製 c 超軽量フレキシブルCIGS太陽電池モジュール「Power FLEX」／グローバルソーラーエナジー社製 d 有機太陽電池／三菱化学(株)製 e 採光型太陽光発電モジュール「SUDARE」／旭硝子(株)製
設置予定対象施設	工場等の屋根、壁面など
計画発電容量計	1646.14kW
採択額	309,308 千円

### (プロジェクト2)

代表事業者	AGCテクノロジーソリューションズ株式会社 (川崎市)
用途	折板屋根や波型スレート屋根等への設置
使用する太陽電池	超軽量太陽電池モジュール「ライトジュール」／旭硝子(株)製
設置予定対象施設	工場等の屋根
計画発電容量計	672.3kW
採択額	71,433 千円

### (プロジェクト3)

代表事業者	株式会社古川 (小田原市)
用途	折板屋根や波型スレート屋根等への設置
使用する太陽電池	CIS薄膜化合物太陽電池／ソーラーフロンティア(株)製
設置予定対象施設	商業施設の屋根
計画発電容量計	49.5kW
採択額	5,259 千円

### (プロジェクト4)

代表事業者	株式会社小川建築事務所 (横須賀市)
用途	折板屋根や波型スレート屋根等への設置
使用する太陽電池	超軽量太陽電池モジュール「ライトジュール」／旭硝子(株)製
設置予定対象施設	体育館等の屋根
計画発電容量計	330kW
採択額	31,650 千円

(プロジェクト5)

代表事業者	株式会社yamadera (横浜市)
用途	折板屋根や波型スレート屋根等への設置
使用する太陽電池	超軽量太陽電池モジュール「希」/フジプレミアム(株)製
設置予定対象施設	工場等の屋根
計画発電容量計	713.01kW
採択額	99,821千円

(プロジェクト6)

代表事業者	大和ハウス工業株式会社 (東京都)
用途	折板屋根や波型スレート屋根等への設置
使用する太陽電池	超軽量太陽電池モジュール「希」/フジプレミアム(株)製
設置予定対象施設	倉庫の屋根
計画発電容量計	634.5kW
採択額	60,200千円

【参考】

○ 評価項目、配点、評価の視点

評価項目	配点	評価の視点
プロジェクトの事業主体	10	○提案者は、プロジェクトの円滑な実施が見込まれる経営基盤やノウハウ等を有しているか ○プロジェクトを円滑に実施できる体制を有しているか
設置工事事業者	10	○県内に事務所を有する中小企業者が積極的に参加しているか
使用する薄膜太陽電池	10	○発電効率や耐用年数等の性能は確保されているか
新たな用途の開発等	30	○複数の用途や施設などに導入するなど、波及効果が期待できるか ○設置する施設等は、多くの人の目に触れるなど、PR効果が期待できるか ○将来の普及拡大に向けて広報などの取組が実施されるか
発電システム価格の低下	15	○将来の普及拡大に伴い価格の低下が見込まれるか ○価格の低下を図る合理的な方法が工夫されているか
プロジェクトの実施計画	25	○薄膜太陽電池を設置する施設等が確定しているか(施設等所有者の意思決定の確度は高いか) ○プロジェクトの事業費が適切に算定されているか

(問い合わせ先)

神奈川県産業労働局

エネルギー部地域エネルギー課

課長 天野 電話 045-210-4101

太陽光発電G 岸川 電話 045-210-4090